

質問書

工事番号：第53号
 工事名：五戸中学校改築工事

番号	図面番号 資料頁	質問事項	内容	回答
1	AT-019	石綿含有建材の調査	受注後に行う石綿含有建材の調査分析により、公開頂いた設計図よりもアスベスト含有建材の種類・量が増える可能性があります。現時点では不確定事項のため、参考数量内訳書で読みとれる建材のみレベル3 想定で見積もりをいたします。 工事着工後に増減が発生した場合は協議の上精算をお願いします。	設計図とおりとして見積りしてください。 受注後の調査において増減がある場合は、別途協議といたします。
2	AT-019	石綿含有建材の調査	質疑回答にて公開頂いた『石綿分析結果報告書』では、今回工事分は6検体しかありません。内部の壁天井等の塗装を含む調査が校舎棟・技術棟で確認できませんでした。付属棟に関しては調査結果が含まれていないようです。 検体の採取箇所は各建屋合計30検体として、調査費を見積もることによろしいでしょうか。 現地調査の結果次第では検体数が増える可能性がありますため、協議の上精算をお願いします。	設計図とおりとして見積りしてください。 受注後の現地調査において追加で調査が必要と判断した場合、別途協議といたします。
3	AT-019	石綿粉塵濃度測定	測定6と7の測定箇所数については、外部の石綿含有建材について、建屋毎（校舎棟・技術棟・教員住宅×2）との認識でよろしいでしょうか。 また、校舎棟は面積が大きいので4回に分けて実施することで考えてよろしいでしょうか。尚、内部の濃度測定は行わないものと考えています。 また、測定に使用する機器は、繊維状粒子自動測定器（リアルタイムファイバーモニター）でよろしいでしょうか。	測定6、7について、質疑6回目No.4回の回答でレベル3相当で作業を行った場合は調査はしなくて良い旨回答しています。 内部、外部共にレベル1、2相当の建材等が新たに確認された場合は、別途協議といたします。 測定が必要となった場合、測定に使用する機器は、法令に基づき選定してください。